

歴史と街づくり活動の経緯

■滝呂台地区の歴史

私達の滝呂台地区は、住宅・都市整備公団により、1985年から1996年にかけて整備されたまちです。〈人に優しいまち〉をコンセプトに掲げ、まち並みの美しさ、地域の交流を視点に取り入れ、緑豊かなまち並みが形成されています。

また、高台に位置し、3箇所の公園と緑地に囲まれ、緑地は広域でしかも北下がり斜面があります。さらに、一定の住居性を確保するため、建物は45度振られており、日照の確保と変化のあるまち並みとなっています。

1994年3月より入居がはじまり、現在3町内約800世帯の大きな団地となりました。



〈緑地と公園に囲まれた滝呂台〉